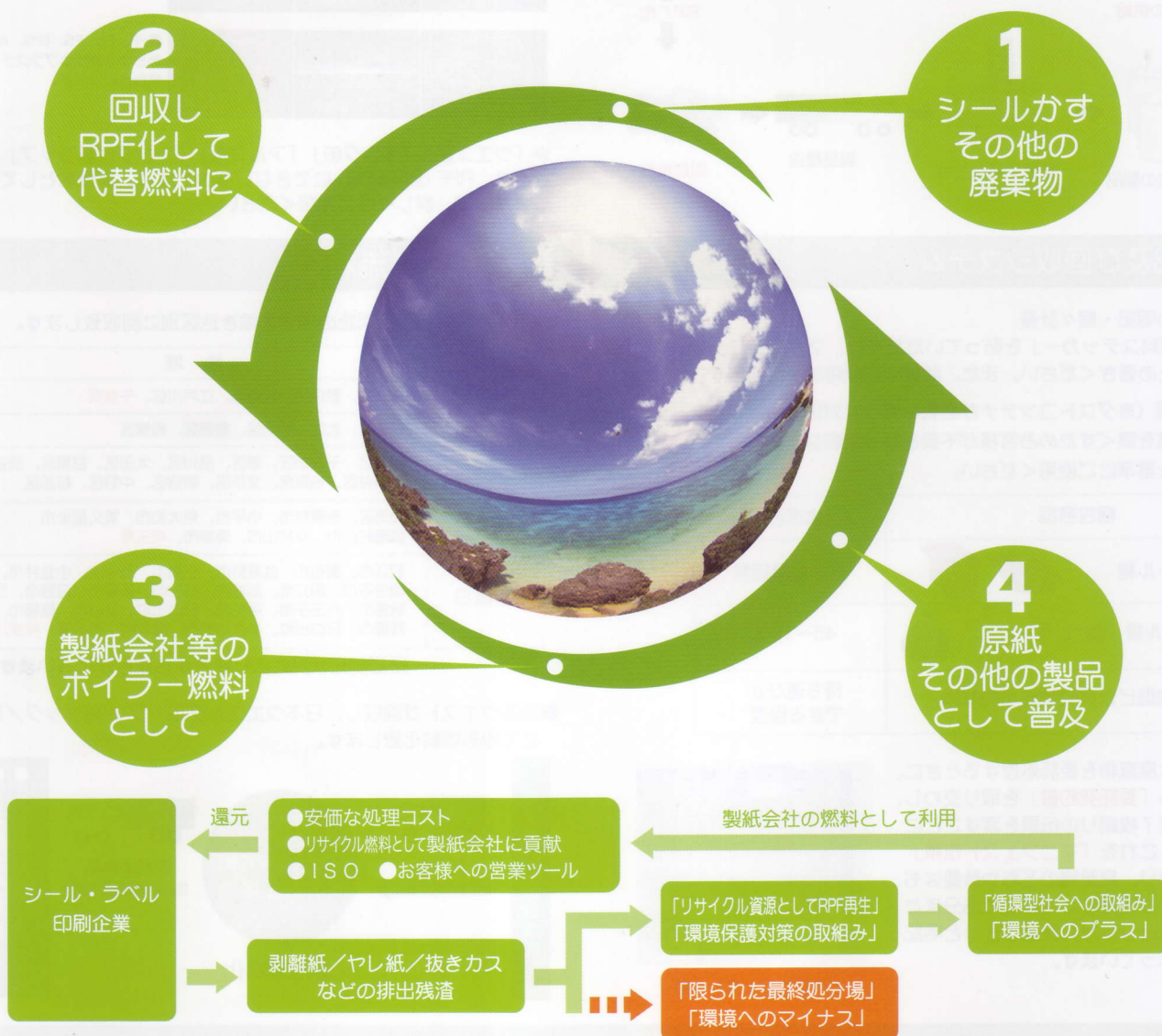


シールかすは、大切な資源です。

石炭の代替燃料としてリサイクルされます。



RPF(固形燃料化)

廃棄物の減量化にはやはり限界があるため、リサイクルにおける資源の循環を実践していかなくてはなりません。私どもは廃棄物を回収し、それらを新たな代替燃料とし、製紙工場等のボイラー燃料としてリサイクルいたします。マテリアルリサイクルのように分別の手間がなく、塩ビと金属さえ除けば「固形燃料」として再生いたします。

東京都正札シール印刷協同組合

[東京都正札シール印刷協同組合]

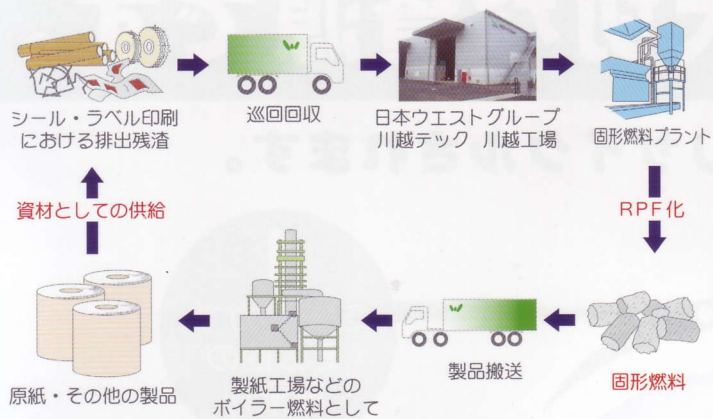
〒110-0014 東京都台東区北上野2丁目25番4号

TEL.03-3844-8826 FAX.03-5828-8797



※日本ウエストグループ 川越テック株式会社/川越工場

● 回収から固形燃料化、再資源までの流れ



● RPF原料（廃棄物）

●廃棄物で原料となるのは「紙管」「タック紙残渣」「製帯袋」「ラベル」や「PPバンド」「フィルム巻取り」などのプラスチック製品及び紙製品になります。 **ただし、塩ビ（PVC）は除きます。**

RPF（固形燃料）にできるもの



●主に粘着加工、ラミネート加工、カーボン加工などの古紙にならない紙ですが固形燃料の原料となります。

●PP、PE、PS、EPS、ABSなどあらゆる素性のプラスチックが固形燃料となります。

※「ウエス類」「インク缶」「アルミ版」「インク付紙コップ」「塩ビ類」などは、RPF（固形燃料）にできないものですが、廃棄物として処理いたしますので、詳しくはご相談ください。

● 排出及び回収システム

●排出者の明記・個々計量

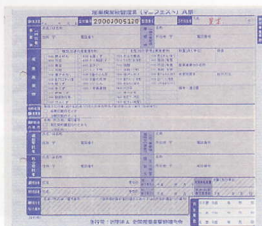
「RPF原料ステッカー」を貼っていただくか、マジックペンなどでお名前をお書きください。また、計量は回収毎にいたします。

●梱包容器（※ダストコンテナが必要な場合は対応致します。）

資源の無駄を無くすためお客様が不要となった物など、下記の物を基準にご使用ください。

梱包容器	大きさ
段ボール箱	みかん箱程度
ビニール袋（塩ビ以外）	45～100L
その他塩ビ以外で燃焼可能な物	持ち運びができる程度

●事業者は廃棄物を委託処理するときに、文書による「委託契約書」を取り交わし、排出の都度7枚綴りの伝票を渡すことになります。これを「マニフェスト伝票」と呼んでおり、廃棄物の名称や数量はもとより「誰が運搬し」「どこで処分または、再資源化したか」をはっきりと明記する事になっています。



マニフェスト伝票

● 回収の流れ

●原則として回収は緊急の場合を除き地区別に回収致します。

回収日	地 域
月曜日	葛飾区、墨田区、江東区、江戸川区、千葉県
火曜日	足立区、北区、荒川区、豊島区、板橋区
水曜日	中央区、千代田区、港区、品川区、太田区、目黒区、渋谷区、世田谷区、台東区、文京区、新宿区、中野区、杉並区
木曜日	練馬区、西東京市、小平市、東大和市、東久留米市、武蔵村山市、東村山市、清瀬市、埼玉県
金曜日	狛江市、調布市、武蔵野市、三鷹市、府中市、小金井市、国分寺市、国立市、稲城市、町田市、多摩市、日野市、立川市、昭島市、八王子市、福生市、日の出町、羽村市、瑞穂市、青梅市、日の出町、あきる野市、檜原村、奥多摩、神奈川県

※ご契約状況により変更する場合がございます。

●日本ウエストが回収し、日本ウエストグループ 川越テック/川越工場にて固形燃料化致します。



● 単価表

月間排出量	1,500kg以下	1,501kg以上～5,000kg以下	5,001kg以上～10,000kg以下	10,001kg以上～15,000kg以下	15,001kg以上
収集・運搬・処分	33円/kg	30円/kg	25円/kg	20円/kg	ご相談

月間排出量	1,500kg以下	1,501kg以上～5,000kg以下	5,001kg以上～10,000kg以下	10,001kg以上～15,000kg以下	15,001kg以上
処分のみ（持込み）	23円/kg	20円/kg	15円/kg	10円/kg	ご相談

EX. 月間排出量の合計が2,500kgの組合員の場合 (1,500kg×33円/kg) + (1,000kg×30円/kg) = 79,500円 がお支払い頂く金額です。

※固形燃料化できない産業廃棄物については、別途お見積もり致します。

● お問い合わせ先

www.japan-waste.co.jp



日本ウエスト株式会社

■ 本社 〒612-8244 京都市伏見区横大路千両松町 9-1
TEL: 075-604-1655 FAX: 075-604-1656

■ 関東営業所 〒350-0813 埼玉県川越市大字平塚新田字高田町 175-1
TEL: 049-239-3232 FAX: 049-239-3223

※施設見学を随時受け付けております。

● 運用の流れ

